公益社団法人
日本理学療法士協会
Japanese Physical Therapy Association

JPTA NEWS

2023.2 vol.341

なりたい自分を目指して

会報誌「JPTA NEWS」へのご意見・ご感想を募集しています。
右記のQRコードを読み取り、アンケートフォームからご回答ください。

ISSN 0914-2517

特集 なりたい自分を目指して 生涯学習

長い理学療法士人生を充実したものにするためには、どうすればよいのでしょうか？
人生が長くなればなるほど、予測不能な事態に遭遇することが多くなります。
自然災害の増加や新興感染症の発生、ロボティクス・AI(人工知能)・メタバースなどの出現で
10年以内に必要でなくなるであろう職業が話題になるなど
環境や社会の思いがけない変化に戸惑うことも少なからずあるでしょう。

このような時代の中、理学療法士として充実した人生を送るためには、
「なりたい自分」を創造していくことが大切です。

本会は、会員の皆さまが、なりたい自分を目指して、自発的な学習を継続的に行えるように、
生涯学習制度をはじめとした豊富な学習コンテンツや学べる仕組みを提供しています。

JPTA LIBRARY

協会事業コーナー

生涯学習

- 生涯学習制度
  - 登録理学療法士
  - 認定理学療法士
  - 専門理学療法士
  - P.04へ
- 新人理学療法士職員研修ガイドライン
- eラーニング *1

講習・研修・学会

- 学術研修大会 日研2023 P.06へ
- 次年度予告
- 日研2024東京
- 次々年度予告
- がんのリハビリテーション研修
- リンパ浮腫複合的治療料実技研修会

公益社団法人 日本理学療法士協会 Japanese Physical Therapy Association

- 協会雑誌 NEW
  - 初号:今月発刊
  - 2号:2023年5月発刊
  - 3号:2023年8月発刊
  - 4号:2023年11月発刊
  - 5号:2024年2月発刊
  - P.11へ

その他

- 組織運営
- 臨床実習教育の手引き（第6版）
- 理学療法ガイドライン
- 理学療法白書

*1 eラーニング
○生涯学習制度　○理学療法標準評価

*2 国際学会情報
○World Physiotherapy 2023学会
アラブ首長国連邦、ドバイ2023年6月2日～4日
○Asian Confederation for Physical Therapy 2023学会
タイ王国、バンコク2023年11月25、26日
（プレコングレス は11月23,24日）

*3 PTR
○英文誌「Physical Therapy Research」

*4 学術大会情報
日本理学療法学会連合
学術大会等
学術大会・学術集会
○https://www.jspt.or.jp/conference/

職能活動TOPICS

- 職能関連動画コンテンツ
  - 職場内教育モデル
  - 働き方セミナー
  - 腰痛予防セミナー
  - 社会保障制度の普及啓発
  - 各種報酬改定　など
  - P.05へ
- 医療保険
- 介護保険
- 障害福祉サービス
- 2024年トリプル改定
- 働き方と職場管理
- 腰痛予防
- 保健事業
- 予防活動
- 健康づくり
- 協会指定職能研修会
  - 地域包括ケアシステムに関する推進リーダー制度
  - 協会指定管理者・管理者ネットワーク
  - P.05へ

国際事業

- 次年度予告
- 国際学会 *2
- 国際活動協力者登録
- Global Café
- オンライン言語交換事業
- Asia Confederation for Physical Therapy学会
- World Physiotherapy-AWP地区学会
- World Physiotherapy学会
- アジア理学療法フォーラム

事例集

P.10へ

協会事業外コーナー

学会・研究会・研修会

一般社団法人 日本理学療法学会連合 Japanese Society of Physical Therapy

- 管理
- 物理療法
- 筋骨格系徒手
- 精神・心理領域
- 産業
- がん・リンパ浮腫
- 栄養・嚥下
- ウィメンズ・メンズヘルス
- 教育
- 予防
- 糖尿病
- 地域
- 小児
- 呼吸
- 支援工学
- 神経
- 循環器
- スポーツ
- 学術大会 *4
- PTR *3
- 理学療法学
- 理学療法ガイドライン（第2版）
- 運動器
- 基礎
- リスキリング
- 都道府県理学療法士学会
- ブロック理学療法士学会
- 災害リハビリテーション支援
- 他団体主催学会
- リカレント

Prefectural Physical Therapy Associations 都道府県理学療法士会

社会活動を通して、学ぶ機会のある事業例

- 施設間交流事業
- 研修・講習会事業[災害研修、臨床実習指導者講習会など]
- 健康対策事業[介護予防、骨折予防、腰痛予防、認知症対策、学校保健など]
- 障がい者スポーツサポート事業
- スポーツサポート事業
  [オリンピック・パラリンピック、高校野球、国体選手強化など]
- 団体・組織運営[総会、理事会、選挙、事務局運営など]

会報誌 JPTA NEWS バックナンバー

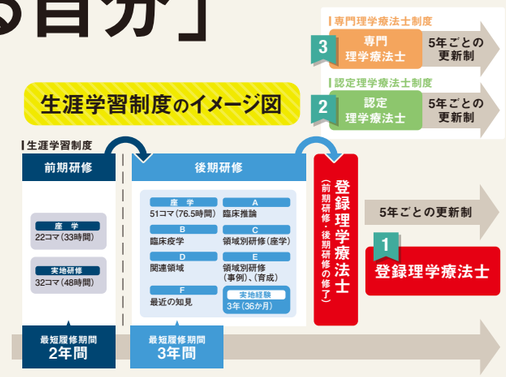
- 2022年2月号
- 2022年4月号
- 2022年6月号
- 2022年8月号
- 2022年10月号
- 2022年12月号
- 2023年2月号 NEW

生涯学習

生涯学習制度で「なれる自分」

多様化するニーズに応えうる理学療法士を育成していくこと、専門分野における職能的水準の引き上げを目指していくことを目的に構築されました。
会員が自発的な学習を継続できるよう、豊富な学習機会を提供しています。

生涯学習制度のイメージ図



1 登録理学療法士を目指すことで「なれる自分」

前期研修・後期研修の受講を通して、「多様な領域で標準的（スタンダード）理学療法を臨床実践でき、学生や後輩を指導できるレベル」を到達目標としています。 具体的には、時間をかけて学んだことを活かして、後輩に目配せを行い現場で気づいたことをその場で実践できる、それらを当然のこととして実践できる理学療法士になれる育成を目指しています。

また、登録理学療法士を取得した後も、5 年ごとに更新する過程で、ジェネラリストとしての生涯学習を続けていただきたいと考えます。

2 認定理学療法士を目指すことで「なれる自分」

働き方に応じた多様性と深化の動機づけとなるキャリア開発プログラムとして、いずれもより高い専門性を兼ね備えることを目的に、認定理学療法士と専門理学療法士の制度があります。

認定理学療法士は「臨床実践分野において秀でている理学療法士」として、以下の3点の役割が期待されています。

1. 特定の理学療法分野において、より水準の高い理学療法を安全かつ適切に実践し、最新で良質なサービスを提供する役割
2. 自施設や教育機関等において、水準の高い理学療法を指導・教育する役割
3. 先駆的な取り組みやその成果など、診療報酬や政策提言に結びつくエビデンスを蓄積する役割

3 専門理学療法士を目指すことで「なれる自分」

専門理学療法士は「学問的指向性の高い理学療法士」として、以下の3点の役割が期待されています。

1. それぞれの専門分野において、ピュアサイエンスとしての理学療法学の確立に貢献する役割
2. 自施設や教育機関等において、質の高い理学療法学を教育することができる役割
3. 先駆的な取り組みやその成果など、診療報酬や政策提言に結びつくエビデンスを蓄積する役割

Check!

生涯学習制度に関する学習機会のエスコート

❶ 生涯学習制度 関連動画
理学療法士の方向けトップページ ▶ 生涯学習 ▶ 生涯学習制度関連動画
https://www.japanpt.or.jp/pt/lifelonglearning/movie_list/

❷ eラーニングコンテンツ一覧
理学療法士の方向けトップページ ▶ 講習会・研修・学会 ▶ eラーニング
https://www.japanpt.or.jp/pt/seminar/browse/02/

❸ 生涯学習制度
理学療法士の方向けトップページ ▶ 生涯学習 ▶ 生涯学習制度について ▶ 登録理学療法士制度について
https://www.japanpt.or.jp/pt/lifelonglearning/new/registered/

理学療法士の方向けトップページ ▶ 生涯学習 ▶ 生涯学習制度について ▶ 認定・専門理学療法士制度について
https://www.japanpt.or.jp/pt/lifelonglearning/new/certif-specialized/

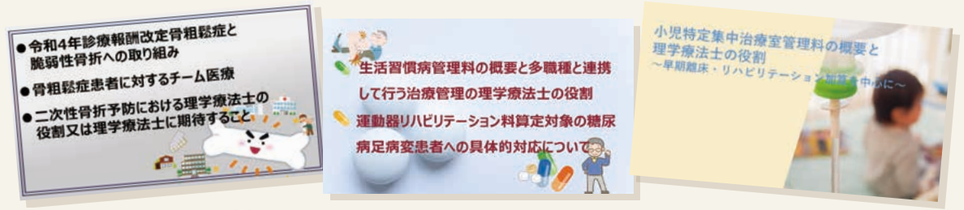
生涯学習

職能コンテンツで「なれる自分」

1 職能関連動画を視聴することで「なれる自分」

各種の職能関連動画を会員限定コンテンツで公開しています。いつでもどこでも無料で視聴し学べます。

病態の理解から理学療法士の役割、
チーム医療まで一連の学習動画を用意しています。

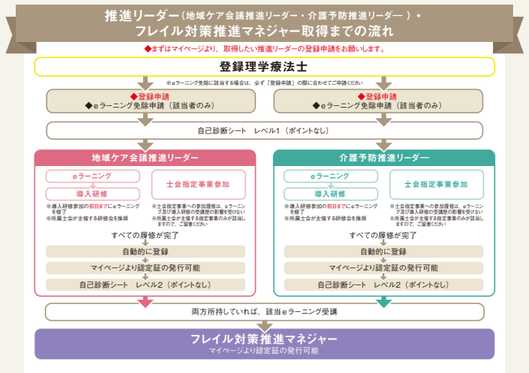


Check!
マイページ ▶ 会員限定コンテンツ ▶ 職能事業 ▶ 職能関連動画
https://mypage.japanpt.or.jp/mypage/login

2 協会指定職能研修会での学習で「なれる自分」

地域包括ケアシステムに関する推進リーダーを目指すことで「なれる自分」

1 地域ケア会議推進リーダー
2 介護予防推進リーダー
3 フレイル対策推進マネジャー



図の解説

履修要件を登録理学療法士以上とし、登録申請後、eラーニングおよび都道府県理学療法士会（以下、士会）主催の導入研修の受講、士会指定事業へ参加いただく流れとなります。地域ケア会議および介護予防推進リーダーの両方を取得後、フレイル対策推進マネジャー取得へ進む流れになっています。

協会指定管理者の取得で「なれる自分」

1 協会指定管理者（初級）
2 協会指定管理者（上級）

図の解説

まず「協会指定管理者（初級）」を取得し、その後、各都道府県で行っている管理者ネットワーク（地域）、（職域別）に参画していただく流れとなっています。「地域」においては、管理者間の顔の見える関係を構築し、「職域別」においては、都道府県単位で職域ごとに情報共有や質の向上に向けた取り組みを目指します。さらに本会eラーニング受講にて、協会指定管理者（上級）の取得を目指していただきます。

Check!
マイページ ▶ 会員限定コンテンツ ▶ 職能事業 ▶ 協会指定職能研修会
https://mypage.japanpt.or.jp/mypage/login

生涯学習

学術研修大会で「なれる自分」

第58回 日本理学療法学術研修大会

オンライン配信!!

大会テーマ

活力ある理学療法士～技能を繋ぐその先のキャリア

2023年5月27日（土）～28日（日）

開催方式	オンライン
参加費	会員5,000円、非会員10,000円
申込方法	大会ホームページより申込 https://procomu.jp/jpts58/
申込期間	クレジットカード決済の方 2023年2月27日（月）～5月7日（日） 現金振込の方 2023年2月27日（月）～4月14日（金）

＼＼ 参加前に確認を！ ／／

日本理学療法学術研修大会3つの要件

2022年4月からスタートした生涯学習制度では、
日本理学療法学術研修大会（日研）への参加を登録理学療法士の更新ポイント、
認定理学療法士新規申請要件、認定・専門理学療法士の更新点数としています。

POINT1

登録理学療法士の更新ポイントを取得したい！

カリキュラムコードが1つ設定されます！

登録理学療法士更新ポイント取得方法として、「カリキュラムコードに準じた学習による取得」があります。大会テーマに沿ったカリキュラムコードがセッションごとに設定され、最大9ポイント取得することができます。

POINT2

認定理学療法士を目指したい！

日研は認定理学療法士新規申請要件です！

臨床実践におけるスペシャリストである「認定理学療法士」の新規申請にあたり、日研への参加が必須要件になりました。認定理学療法士を目指す会員の皆さまは、ぜひ日研への参加をご検討ください。

POINT3

認定・専門理学療法士の更新点数を取得したい！

認定・専門理学療法士の更新点数としても選択できます！

認定・専門理学療法士を取得済の方は、登録理学療法士も取得済のため、大会参加によって「登録理学療法士更新ポイント」または「認定・専門理学療法士更新点数」のどちらを取得するのか、申込時に選択します。各更新要件を事前に十分確認して選択しましょう。

〝日研2023〟に参加することで「なれる自分」

ワーク・エンゲージメントという言葉をご存じでしょうか？ ワーク・エンゲージメントは「個人」と「仕事全般」との関係性を示す概念です。ワーク・エンゲージメントを高めるためには、個人的な要素、組織的な要素などさまざまな要因があり、「働きやすさ」と「働きがい」の両方にアプローチすることにより、働く人の生活の充実や組織の高いパフォーマンスにつながることがわかっています。今大会のテーマは「活力ある理学療法士～技能を繋ぐその先のキャリア～」です。ワーク・エンゲージメントを考え、なりたい自分を創造するきっかけづくりを提供します。

［日本理学療法学術研修大会］開催に向けて

第58回日本理学療法学術研修大会の吉井智晴大会長と白石浩準備委員長からコメントをいただきました。

皆さんは理学療法士の仕事に「働きやすさ」と「働きがい」を感じていますか？

日本理学療法学術研修大会は、「理学療法士の臨床技能」を高める学術研修会として、2018年にリニューアルされ、日々変化する社会ニーズに応えられる理学療法士を目指して、さまざまな企画が進められてきました。

2025年には、我が国に理学療法士が誕生して60年の節目を迎えます。そこで、本大会では、理学療法士が臨床技能をどのように発揮してきたかについて日本理学療法士協会の事業を軸として振り返り、また、今後、効果的に発揮するためには何が必要かを学び、考える機会としたいと思っています。

仕事への誇りが持て、仕事による成長が体感できるためには、個人の努力はもちろんのこと、上司や同僚のサポート、ロールモデルの存在、キャリアラダーの提示など、組織の役割も大きいと考えられます。

未来に向けてワーク・エンゲージメントを高める個人の資源、仕事の資源を豊富に持てるような方策を提案します。

皆さまのご参加をお願いいたします。

第58回日本理学療法学術研修大会
大会長 **吉井 智晴**

今回の研修大会は日本全国どこからでも参加しやすいよう完全オンライン形式で開催します。オンデマンドでも配信しますので、見逃したプログラムを後で視聴することも可能です。

事例検討セミナーを数多く取り入れて、各分野のエキスパートである先生方の最新で高度な臨床思考過程や実践内容を参加者が体験できるようにしています。

また、管理や質保証など若手だけではなく中堅、ベテランにも興味を持ってもらえるような企画も準備しています。

理学療法士の職域が広がっているなか、開発系やコンサルタントとして、また、多くの事業を展開している起業家として活躍している理学療法士の方々の話も聞けますよ。

乞うご期待！

第58回日本理学療法学術研修大会
準備委員長 **白石 浩**

今大会のこだわり解説！

1 今大会では、1日目午後、2日目午前・2日目午後それぞれでコースを選択して受講することが可能です。同じコースのまま受講するもよし、興味に合わせてコースを変更するもよし、自由に選択できます。さらに、生涯学習制度のポイント・点数の付与では、登録理学療法士の更新ポイントは、1日目午前・2日目午前・2日目午後とそれぞれのコースごとにカリキュラムコードを設定しており、合計で最大9ポイントの獲得が可能です。

日本理学療法学術研修大会への参加は、認定理学療法士の取得の必須要件ですので、興味に合わせてコースが選択できることも大きな魅力です。

コース内容とスケジュールは次ページ参照▶

2 今大会では大会終了後に参加者は、視聴出来なかったプログラムをオンデマンド配信*で視聴することができます。今大会はオンライン開催ながら、多様なプログラムを用意しています。ご参加に際して、コースを選択していただくことが必要であり、聞きたいプログラムが重なってしまうことが多くあるでしょう。

大会終了後に興味のあるプログラムを聞くことができ、一度聞いたプログラムの復習にもお役立ていただけます。

※オンデマンド配信はポイント・点数の付与はありません。
※大会終了後にオンデマンド配信のみの受講の募集も行いません。

3 1つのセッションを短めに設定していますので、集中してプログラムに参加できます。質疑の時間も設けていますので、積極的に参加してください！

今大会の魅（み）どころ

今大会は講義とそれに続く事例報告が原則としてセットになっています。
講義の知識だけではなく、知識をどのように実践していくのか。明日からの臨床に活かせる内容が盛り沢山です。
また、事例報告は複数の演者を設けているセッションもあり、演者ごとの取り組みの違い、知識の活かし方の違いを知ることも、今後のキャリアを考えるきっかけの一つになると思います。

臨床技能、組織（チーム）、自らの将来、これからの理学療法
をキーワードに以下の４つのコースを用意しています

コース1	コース2	コース3	コース4
EOコース	TMコース	SDコース	NFコース
臨床をポジティブに ～エキスパート・アウトプット～	チームをポジティブに ～チームマネジメント～	自分の将来をポジティブに ～セルフデザイン～	理学療法をポジティブに ～ネクストフロンティア～

〝日研2023〟Schedule

＼詳細は近日公開!!／

		1日目 5月27日（土） 午後	2日目 5月28日（日） 午前	2日目 5月28日（日） 午後
コース1	臨床をポジティブに ～エキスパート・アウトプット(EO)コース～	2 リハビリテーション医学・医療	102 運動耐容能	107 糖尿病、脂質異常
コース2	チームをポジティブに ～チームマネジメント(TM)コース～	22 チーム医療・多職種連携	25 病院施設におけるBCP	24 信頼関係の構築と協働作業の実践
コース3	自分の将来をポジティブに ～セルフデザイン(SD)コース～	10 保険外・自費と理学療法	13 国際支援における理学療法	151 健康概念と健康寿命
コース4	理学療法をポジティブに ～ネクストフロンティア(NF)コース～	45 エビデンス（根拠）に基づく理学療法	49 理学療法の基礎領域	38 理学療法評価

2日間通して1コースを深く学ぶことも、1日目午後、2日目午前・午後で別々のコースを選択し、コースを横断的に学ぶこともできます。組み合わせは、なんと64通り。また、全コースに共通する内容として、特別講演、シンポジウム「臨床実習を考える」を企画中です。

他には、日本理学療法学会連合に協力いただくシンポジウムも企画しており、広く深く「活力ある理学療法士とは」を考えることができる内容となっています。

Check! 〝日研2023〟の参加に関するエスコート

参加登録は今大会のホームページから受け付けます。
マイページ上からは行えませんので、ご注意ください。

| クレジットカード決済の方 |
2023年2月27日（月）～5月7日（日）
| 現金振込の方 |
2023年2月27日（月）～4月14日（金）

参加申込の際に、1日目午後、2日目午前、2日目午後で、それぞれどのコースを受講されるのかを選択してください。1つのコースを2日間通して受講することも、別々のコースを受講することも可能です。

また、お申込の際に、履修目的を認定。専理学療法士更新、登録理学療法士更新、認定理学療法士新規申請の取得要件の中から選択してください。希望コース、履修目的についてはお申込後の変更はできませんので、ご注意ください。

理学療法士の方向けトップページ ▶ 講習会・研修会・学会 ▶ 学術研修大会（全国）

https://www.japanpt.or.jp/pt/seminar/browse/01/

日研 2023 大会ホームページ

https://procomu.jp/jpts58/

履修選択について

ご自身の履修状況により、選択できる履修目的が異なります。
参加を希望するコースを1日目午後、2日目午前・2日目午後、それぞれ選択してください。

履修目的の注意点

- お申込後のキャンセル、履修目的の変更はできません。
- 登録理学療法士更新ポイントの取得を行う場合や、今大会前に同じカリキュラムコードを取得している場合は、ポイントの変更・上書きはできません。

例えば、

【登録理学療法士（認定・専門理学療法士を取得されていない方）】の場合

目的 その1 登録理学療法士更新ポイント（最大9ポイント）
目的 その2 認定理学療法士新規申請要件として使用（更新ポイントの付与なし）

例）登録理学療法士更新ポイントを取得する場合

1日目午後▶EOコース（2 リハビリテーション医学・医療　3ポイント）
2日目午前▶TMコース（25 病院施設におけるBCP　3ポイント）
2日目午後▶SDコース（151 健康概念と健康寿命　3ポイント）
※合計 3つのカリキュラムコードで3ポイントずつ　合計 9ポイントを取得できます。

【認定・専門理学療法士の方】の場合

目的 その1 登録理学療法士更新ポイント（最大9ポイント）
目的 その2 認定・専門理学療法士更新点数（最大9点）
目的 その3 認定理学療法士新規申請要件として使用（更新ポイント・点数の付与なし）

例）登録理学療法士更新ポイントを取得する場合

1日目午後▶EOコース（2 リハビリテーション医学・医療 3ポイント）
2日目午前▶TMコース（25 病院施設におけるBCP 3ポイント）
2日目午後▶SDコース（151 健康概念と健康寿命 3ポイント）
※合計 3つのカリキュラムコードで3ポイントずつ、合計 9ポイント取得できます。

例）認定・専門理学療法士更新点数を取得する場合

1日目午後▶EOコース 3点
2日目午前▶TMコース 3点
2日目午後▶SDコース 3点
※合計 9点取得できます。

例）登録理学療法士更新ポイント、認定・専門理学療法士更新点数を併用して取得する場合

1日目午後▶EOコース 登録更新
（2 リハビリテーション医学・医療 3ポイント）
2日目午前▶TMコース 認定専門更新　3点
2日目午後▶SDコース 登録更新
（151 健康概念と健康寿命 3ポイント）
※登録理学療法士更新 6ポイント、認定専門更新 3点が取得できます。

例）認定理学療法士新規申請要件を取得する場合

1日目午後▶EOコース
2日目午前▶TMコース
2日目午後▶SDコース
※認定理学療法士新規申請要件を選択する場合は、登録理学療法士更新ポイント、認定専門理学療法士更新点数の併用取得はできません。

生涯学習

「なりたい自分」の創造

〝どんな学びを選択し経験して、自分自身を創造しようとしているのか〟今までの経歴や経験されてきた学習など、なりたい自分を実現させるために頑張っている姿をご紹介いたします。

case 1

相澤 郁也さん Fumiya Aizawa

医療法人社団 三咲内科クリニック

資格
- 修士（保健学）
- 代謝認定理学療法士
- 呼吸認定理学療法士
- 日本糖尿病療養指導士
- 千葉県糖尿病療養指導士
- 3学会合同呼吸療法認定士
- 呼吸ケア指導士（初級）

私はこれまでの人生で、“自分の幸せのために、手に届く範囲の人を幸せにする（私の幸せは、自分の身近な人達が幸せにならないと達成できない）”という、利己的な目標に向かってさまざまな選択をしてきました。この、「手に届く範囲の人」には、家族や友人、お世話になっている方などはもちろん、私が関わる患者さんも含まれています。

就職して患者さんを診るにあたり、大学を卒業して間もない私には国家試験に合格するための知識だけしかなく、勉強の方法もわからない状態でした。そこで、体系的に学ぶために、認定理学療法士などの資格取得を目指し、新人教育プログラム（旧生涯学習制度）を受講し、より専門的な知識を得るために、その他の研修会への参加や学会参加・発表を行いながら研鑽を積んできました。また、さまざまな研修会や学会に参加する中で、研究等の学術活動は患者さんのためにも必要であることを感じ、大学院に進学して研究についても学んできました。

これまで私は、自分の幸せのために「私が関わる患者さんの幸せを実現する」ことを目指して、学習を選択してきました。私の目標を達成するためには、一生涯にわたる学習の継続が必要です。これからも目標に向かって、最適な学習を選択し、経験していきたいと思っています。

case 2

門馬 博さん Hiroshi Momma

杏林大学保健学部、宇宙航空研究開発機構（JAXA）客員研究員

資格
- 学校教育認定理学療法士
- 神経専門理学療法士
- 介護予防推進リーダー
- 日本心臓リハビリテーション学会心臓リハビリテーション指導士
- 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者（軟式野球 1）

2021 年に国際宇宙ステーション長期滞在ミッションの帰還後リハビリテーションに関わらせていただいた星出彰彦宇宙飛行士のパネルとの写真（@Space Center Houston）

2003年に理学療法士としてのキャリアをスタートしてから間もなく20年が経ちます。正直なところ社会人になった当初から「なりたい自分」を特別に意識したことはなく、その時々で「今できること、やりたいこと」を重視してキャリアを歩んできました。

そんな私にとって一つのターニングポイントとなったのは日本理学療法士協会（以下、協会）のアジアヤングリーダープログラム（AYLP）だったように思います。私は第2回AYLPの参加者としてシンガポールに派遣され、現地の若手理学療法士とのディスカッションを通じて国による理学療法士の働き方や政策の違いについて肌身をもって感じることができました。また、AYLPに参加した仲間とともに現在は協会の国際事業としてカンボジアでの教育支援にも関わらさせていただいています。さらに、この頃から宇宙航空研究開発機構（JAXA）の宇宙飛行士に対する健康管理業務にも関わるようになり、ここ数年で国際的な業務が急激に増えてきました。仕事の幅がここまで広がった原動力は、間違いなく「好奇心」だと思います。特に宇宙飛行士への支援は、前例のない大きな挑戦です。

今の私にとって「なりたい自分」は、「挑戦を続け、挑戦を楽しむ自分であり続けること」だと考えています。

生涯学習

協会雑誌のリーディングで「なれる自分」

NEW 2月からオンライン発刊!

臨床経験の浅い会員にとっては知識のアップデートとして、臨床経験が豊富な会員にとっては、いまさら聞けないようなことの復習のためにご活用いただく雑誌になることを目標にしています。

特に臨床経験の浅い会員・若い世代の会員に身近に感じて頂けるように、動画・図表を多く用いて、スマートフォンでもご覧いただきやすいような工夫をしています。

特集記事*について、創刊号では大腿骨近位部骨折を取り上げ、急性期から生活期までの各病期における評価や、臨床で役立つ情報を掲載しています。

今後の特集記事では疾患別に加えて、障害や災害リハビリテーションなど、多様なテーマを組み、知識・技術をUp to Dateいただけます。

理学療法士は医療職の中でも人に直接触れる時間が長く、人との関わりを大切にする仕事です。そこには、理学療法士の人間性が現れる、さまざまな人間模様があるはずです。臨床的な内容を多く掲載することで、人間味あふれる雑誌を目指していきますので、ぜひご期待ください。

*特集記事に関しては毎号、内容に即した「問題」を掲載いたします。会員専用アプリ、または、会員マイページにて問題解答が可能です。なお、全問正解すると、特集記事に関するカリキュラムコードに沿った、登録理学療法士更新ポイント（1ポイント）を取得できますので、登録理学療法士を取得されている方は是非チャレンジしてみて下さい。
（登録理学療法士を未取得の方はポイントの付与はありませんが、問題解答（P.14）を受けて頂くことは可能です！知識の確認にお役立てください）

Question 臨床場面のどんなところで役立つの？

病期別に加えて、障害や災害リハビリテーションなど、幅広い特集記事を今後掲載していきます。臨床で活かせる内容に特化した、障害や疾患に対する理学療法の進め方について、その領域で活躍している比較的若い会員に執筆いただきますので、臨床経験の浅い会員にとっては特に身近に感じられる雑誌を目指しています。

また、今後は実践報告・症例報告の投稿記事を募集し、日々の臨床にすぐに役立つ情報を掲載していきます。理学療法の知識・技術に役立つのはもちろんですが、実践報告をご覧いただくことで、「これならできそう」、「私も頑張ってみよう」と明日からの臨床が楽しくなるようなヒントを見つけることができます。

継続して掲載する記事の1つとして、島嶼に勤務している会員の活動に焦点を当て、島嶼の理学療法について執筆していただきます。島嶼での仕事は、母子保健から終末期まで、市中病院に勤務している会員とは比較にならないくらいの多くの仕事を任されています。この雑誌を介して、島嶼で働くことの楽しさや大変さを知っていただき、ライフステージを島嶼で過ごす選択肢もあることを紹介します。多様な働き方があることを知っていただき、今後の理学療法士の在り方や、キャリアについても考える機会にしていただければ幸いです。

Check!

協会雑誌に関する学習機会のエスコート

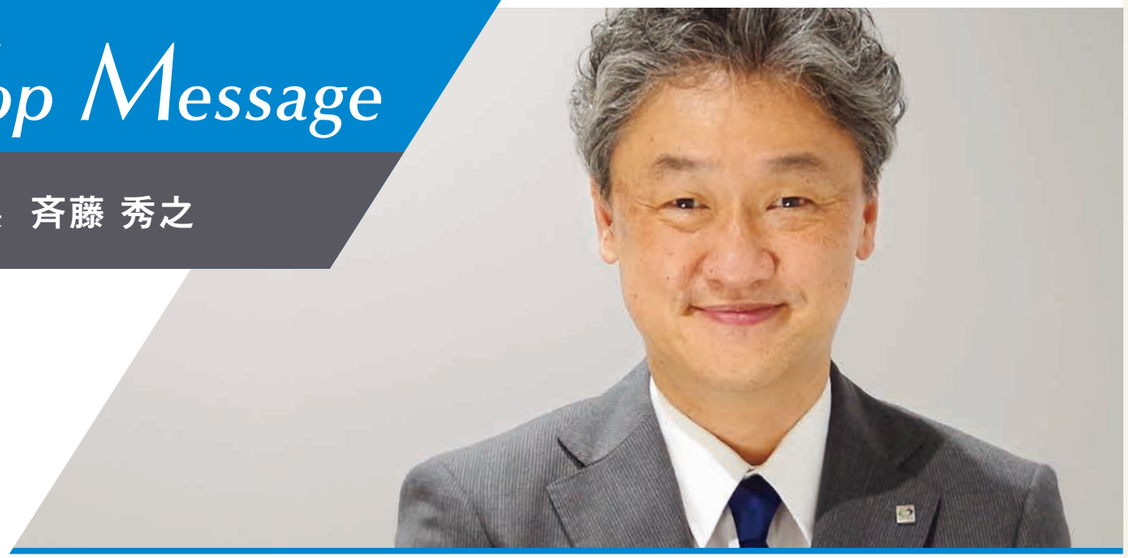
日本理学療法士協会雑誌は会員マイページの「会員限定コンテンツ」からご覧いただけます。
また、概要や投稿規定については、本会ホームページ「生涯学習」ページに掲載しています。

マイページ ▶ 会員限定コンテンツ ▶ 生涯学習支援 ▶ 協会雑誌

https://mypage.japanpt.or.jp/mypage/login

Top Message

会長　斉藤 秀之



仕事にフィット感・納得感があれば良い！

日本理学療法士協会（以下、本会）は「理学療法士は、専門職として生涯にわたり研鑽を重ね、関係職種とも連携して質の高い理学療法を提供する」と倫理綱領に、また、「理学療法士は、理学療法とリハビリテーション医療の知識や技術に関する情報収集はもちろん、関連する分野の知識等にも注意を払うなど、常に研鑽に励まなければならない」と業務指針に定めている。生涯にわたる研鑽、これが生涯学習であり、プロフェッショナルとしての定義の一つである。

さて、学校教育と企業教育は、その全体像、目標、教材、効果が同一ではなく、前者のそれらは明確で、ある程度効果がわかるが、後者のそれらは不明確で、実際にやってみないとわからず、という違いがあることを合意形成してはどうだろう。また、生涯にわたる研鑽には、自己啓発、Off-JT、OJTを組み合わせた体系が重視され、実践の場ではOJTがその核であることに異論の余地はない。

生涯にわたる研鑽の目標はキャリアの成功ではないだろうか。仕事を通じて自分が活かされていると実感でき、幸福感を味わえる状態であり、自己イメージと照らし合わせた基準で、仕事にフィット感・納得感がある状態であり、世の中の一般的基準による「他人より多い収入」「名誉ある地位」「あふれるほどの資格」のみではない。

つまり、それぞれの理学療法士によって成功のとらえ方が異なり、そのため生涯にわたる研鑽も多様性があって良いのである。横並びやこうあるべきではなく、個々の生涯学習がキャリアの成功を導くものとなり、形式知獲得のみに留まらず、経験知・実践知の獲得を目指すべきである。そして未知の経験学習に積極的に取り組み、社会実学・実装を目指す志が求められる。本会はどのような立場の会員の方でも、そうした志のある会員の生涯にわたる研鑽のために、生涯学習制度を新たに見直し、皆さまの夢の実現に貢献したいと考える。

理学療法士をとりまく

いろいろ

Vol. 18

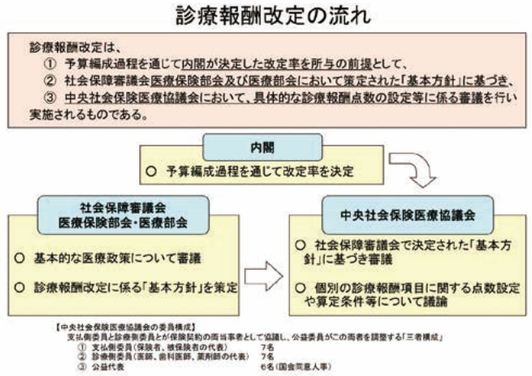
診療報酬改定の仕組み

診療報酬改定とは、診療報酬の内容や点数の見直しを行うことであり、医療の進歩や日本の経済状況に応じるために原則2年に1回の頻度で行われます。

具体的な点数の設定や算定条件等の議論は、厚生労働大臣の諮問機関である中央社会保険医療協議会（以下、「中医協」）で行われます（右図参照）。中医協は政府が決定した診療報酬全体の「改定率」を基に意見を求められます（諮問）。この「改定率」と厚生労働省の社会保障審議会医療保険部会ならびに医療部会で策定される診療報酬改定に係る「基本方針」に従って中医協で討議が行われ、中医協としての結論が厚生労働大臣に答申されます。

中医協での議論の対象となるためには要望書を提出する必要があります。しかし、必ずしもすべての要望書が議論されるのではなく、俎上に上がるには、医療現場の課題が反映されたエビデンスに基づく要望であることが求められます。そのため、本会では、会員の皆さまから構成された診療報酬改定に係る要望等の在り方検討会の開催や学会連合と連携を図りながら、要望活動を行ってきています。

（日本理学療法士協会職能推進課 社会保険係）



出典：「診療報酬改定の流れ」厚生労働省
閲覧日：2022年12月9日

参考文献
・日本内科学会雑誌, 2016, 105 巻, 12 号, p. 2320-2329
「I. 診療報酬の仕組みと改定」　迫井 正深
・一般社団法人内科系学会社会保険連合.
「学会からの要望と診療報酬改定の道筋」
閲覧日：2022年12月9日

QRコードを読み取ると、直接PDFが開きます。

仕事を守る、生活を守る

理学療法士と政治活動

国政や地方議会で活躍する理学療法士や、連盟を含めいろいろな形で政治活動を行っている理学療法士に登場いただき、業界をとりまくさまざまな課題やその解決に向けた取り組みを紹介いただきます。

市議会議員となってもうすぐ10年、議会や日々の活動において、じかに市長や市職員、そして住民の皆さんと意見を交わしながら本業としてまちづくりに取り組めていることにやりがいを感じています。

地方議会としては、執行部からの提案に対する議決機関としての役割や市政運営をチェックする役割などがありますが、我々は自治体において前例がないことについて、政治家として政策提案を行いながら道を開いていくこともしなければなりません。私自身、議会に入りまず提案したのは、地域における介護予防事業の展開。これはリハビリ勤務時代から課題として感じていたものでした。その後も、市長にリハビリテーションの状況を見学しながら理学療法士等との意見交換を行ってもらい、市のその後の事業に繋げるなど取り組みを行ってきました。

しかし、行政には日々多くの方々、団体などから意見や要望が寄せられています。その状況においても課題を訴え、政策提案に繋げていくためには積極的に動いていかなければならないということを実感しています。

理学療法士として、皆さんもそれぞれの地域において考える課題があると思います。うまく事業につなげるには、理学療法士について知っていただくこと、そして行政との良いコミュニケーションが必要と考えます。

時には私たち政治家も使っていただきながら課題にともに向き合い、まちづくりに取り組めたらと思います。

政治は日常、まちを変えることができます。

豊村 貴司
1972年8月、長崎県佐世保市生まれ。1994年、長崎リハビリテーション学院卒業、同年理学療法士国家資格を取得。1999年に佐賀県武雄市に移住。2014年、本業としてまちづくりを行いたいと思い、勤務していた整形外科を退職して武雄市議会議員選挙に出馬し初当選（現在３期目）。2022年より産業建設常任委員会委員長、議会改革等調査特別委員会副委員長。現在、特別養護老人ホームにおいてリハビリ勤務も行う。

本コーナー「生涯現役」では、生涯現役で活躍する先達から会員の皆さまへメッセージを募集しております。
お問い合せ先：JPTA NEWS担当 news@japanpt.or.jp

生涯現役

金子 操（かねこ みさお）
マロニエ医療福祉専門学校

Misao Kaneko
昭和30（1955）年 栃木県鹿沼市生まれ 国立療養所東京病院附属リハビリテーション学院を卒業後栃木県にある自治医科大学附属病院に入職、その後上都賀総合病院、国立療養所宇都宮病院、結城病院、足尾双愛病院などに勤務し、自治医科大学附属病院を60歳定年後の再雇用を経て、令和3年3月で退職。現在は非常勤で受刑者の運動指導、クリニックでの理学療法、自由民主党栃木県理学療法士連盟支部長を務めている。

理学療法士として働くためにすべきこと

昭和49年3月、国立大学合格を目指した受験に失敗し、地元の病院で理学診療科の助手に採用していただいたのが理学療法、理学療法士との出会いだった。1年後、今は廃校となった国立療養所東京病院附属リハビリテーション学院の理学療法学科に入学し、3年後の昭和53年国家試験に合格し理学療法士となった。

2年目になって栃木県理学療法士会という組織の存在を知り、上司の勧めで入会、同時に日本理学療法士協会の会員となった。今年で理学療法士45年、日本理学療法士協会員44年となる。

令和3年3月、再雇用が終了し、4月からは悠々自適な年金生活と思いきや、暇を持て余しどう過ごすか悩む日々であったが、今は理学療法士の仲間から非常勤での職場を紹介いただき、ひと月に6日は患者さんの治療や指導に従事できており、充実した日々を過ごせるようになった。これは、理学療法士という国家資格を持っていることの特別な優位性であり、理学療法士という専門職（プロフェッショナル）に感謝している。

理学療法士は、障害を持った方のリハビリテーションを支援する専門職として養成され、半世紀を経ている。平成18年4月、診療報酬改定により理学療法という治療手段に対する対価がなくなり、疾患別リハビリテーション料という区分になった。医療分野で理学療法料はなくなったが、理学療法士の活動分野は医療・保健・福祉分野に限らず、スポーツ・産業分野など確実に広がりつつある。これは、理学療法士個々人の活動によるところもあるが、私は理学療法士という専門職のための組織の存在、活動の成果であると信じている。

理学療法士として働き続ける限り、理学療法士のための組織活動を支援したい。そうすることが、理学療法士が真の意味で「プロフェッショナル」と認められるために必要なことだと考えている。

コツコツ学ぼう！

登録理学療法士 更新ポイント 問題解答

登録理学療法士の更新ポイントの取得要件の一つに、JPTA NEWSの問題解答があります。全問正解で、1ポイント取得できます！
登録理学療法士の方は、更新資料をご確認のうえ、右記のQRコードを会員専用アプリで読み込んで、ぜひチャレンジしてみてください！

カリキュラムコード 区分11:131 慢性疾患・複合疾患の管理 回答期限は4月19日まで

マイページ内のeラーニング画面からもご回答いただけます。セミナー番号「107073」でお申し込みください。
手順については、下記ページ「問題解答の概要」資料をご確認ください。
※解答後、2～3日以内にマイページ内の履修状況へ反映されます。

登録理学療法士制度の概要はこちら ▶ https://www.japanpt.or.jp/pt/lifelonglearning/new/registered/
コツコツ学ぼう！登録理学療法士更新ポイントに関するお問い合せは、**本会ホームページ FAQ** からお願いいたします。

INFORMATION

年会費の納入期限は3月末日まで！

会員数 136,761名 2023年1月31日現在 ＊休会者含む

クレジットカードは2月下旬決済、
口座振替は3月27日引落、引落登録のない方は3月上旬に振込用紙を順次送付します。
異動・休会・復会・退会等 お早めにお手続きください。

ご登録内容に変更が生じた場合は、日本理学療法士協会（以下、本会）ホームページ内の【マイページ】へログインし、Web 申請にて各種手続きをお願いいたします。トラブル防止のため、電話・メール・FAX による各種申請は受け付けておりません。
〈参考URL〉https://www.japanpt.or.jp/pt/announcement/member/
＊ Web 環境がない場合は、本会事務局（TEL：03-6804-1421）へお問い合わせください。

異　動

マイページからお手続きください。年会費は【異動前】の都道府県士会への納入となります。
新しい登録情報が反映されるのは4月3日以降となります。休会･退会を希望される方は、「休会申請」「退会申請」で自宅住所の変更が可能です。
また、2月下旬～3月中に転居される方は、発送物が不着となる恐れがあります。転送手続きはご自身で行ってください。

（注）・施設移転等による施設情報の変更は、施設会員代表者、または施設会員代表者代理に割り当てられた方のみご変更が可能です。
施設会員代表者様は【マイページ】へログインしていただき、【登録内容の変更・確認】➡【施設情報管理】よりお手続きください。

休　会　・　退　会

2023年4月から休会、3月末で退会を希望する方 ➡ 3月31日までに　休会申請または退会申請　をお手続きください。

※3月31日までに休会申請または退会申請をお手続きください。入れ違いで年会費を請求する可能性がございますが、お支払いは不要です。引落決済が確定した場合は、後日返金させていただきます。
※年会費納入確定後、4月2日以降に休会・退会を申請された場合は返金いたしかねます。

現在休会中で、休会継続を希望する方 ➡ 3月31日までに　休会申請　をお手続きください。
3月31日までに申請がない場合は、退会手続きをさせていただきます。

休会中ならびに退会後は下記の権利が停止となります。

- 各種研修会・学会等への会員価格での参加
  （非会員価格での参加となり、会員対象の研修会への参加はできません）
- 理学療法士賠償責任保険への加入（全員加入・任意加入）
- 役員候補者選挙および代議員選挙の選挙権、被選挙権
- 各種学会への無料での演題登録
- 会報誌「JPTA NEWS」の発送
- 福利厚生サービス「クラブオフ」の利用　など

（注）・退会日は退会申請を行った日となります。退会後、生涯学習履歴は無効となり、取得した資格も失効します。再入会時には再履修・再取得が必要です。
・納入済の当年度年会費はご返金いたしかねます。
・退会される場合は、会員証カードを速やかに破棄してください。

復　会

2023年4月から復会を希望する方 ➡ 3月31日までに　復会申請　をお手続きください。
年会費を3月31日までにお支払いただいた方は、4月1日より「在会」となります。

※3月31日までに申請がない場合は、退会手続きをさせていただきます。自ら退会手続きを行わず退会になった場合は、再入会時に入会金が免除されませんので、ご留意ください。

会　費　割　引（育児休業･シニア･海外）

マイページから会費割引申請をお手続きください。2024年度年会費が割引適用となります。

マイページのログインID･PWの再発行について

マイページへログインできない場合は、マイページログイン画面下の「ログインできない方はこちら」より、ID・PWの再発行申請をお願いします。
〈参考URL〉https://www.japanpt.or.jp/inquiry/faq/mypage/system20002.html
（注）お電話によるID・PWのご照会は行っておりません。

マイページ専用アプリ導入のお知らせ

会員マイページ専用アプリを導入いたしました。
会員専用アプリでは、マイページへのオートログインやQRコード読み取り機能による研修会参加受付が可能になるほか、本会･士会からのお知らせをプッシュ通知で受信できます。
ぜひ、アプリをダウンロードのうえ、ご活用ください。
※会員マイページ専用アプリに関する詳細は下記よりご確認いただけます。

参考URL https://www.japanpt.or.jp/pt/announcement/newsystem/

クラブオフについて

＼おうち派？外派？あなたはどっち？／
プレゼントキャンペーン開催中！！

おうち派…良質な睡眠を「エアウィーヴ ピローS-LINE」
外派……疲れをリフレッシュ「贅沢ホテルスパ」

この他にも毎月変わる豪華賞品をご用意♪

※賞品は月替わりとなります。

◎その他サービスの詳細はWebで検索
理学療法士協会　クラブオフ　検索

HOT TOPICS

第58回日本理学療法学術研修大会参加申込の開始！

第58回日本理学療法学術研修大会は、2023年5月27日（土）～28日（日）にオンライン形式で開催されます。大会テーマを「活力ある理学療法士～技能を繋ぐその先のキャリア」とし、多くの講演・事例報告を準備しています。皆さまのご参加をお待ちしております。P.6～9の特集ページも、ぜひご覧ください！詳細の確認・参加申し込みは大会ホームページをご利用下さい。（マイページ上からのお申込はできません）

【参加申込期間】

クレジットカード決済の方
2023年2月27日（月）～5月7日（日）

現金振込の方
2023年2月27日（月）～4月14日（金）

https://procomu.jp/jpts58/

2022年度役員候補者選挙実施中！

現在、代議員による役員候補者選挙の投票を実施しています（マイページに選挙公報が掲載されているので、会員の皆さまもぜひご覧ください）。

役員候補者選挙後には、当選した役員の中から会長候補者選挙が行われる予定です。順次情報を掲載いたしますので、詳細については本会ホームページをご確認ください。

https://www.japanpt.or.jp/about/election/

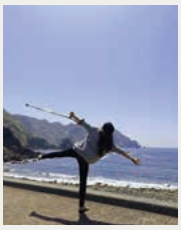
第11回「笑顔をあきらめない。」写真コンテストを開催

「笑顔をあきらめない。」をメインテーマとした、理学療法・理学療法士に関するオリジナリティあふれる作品と関連するエピソード（400字以内）を、医療・介護・スポーツなどさまざまな領域にて幅広く募集します。

最優秀賞（1点）	賞状・賞金5万円
優 秀 賞（2点）	賞状・賞金3万円
佳　　作（数点）	賞状・賞金5千円

応募期間：2023年1月17日（火）～6月13日（火）
たくさんのご応募をお待ちしています。

https://www.japanpt.or.jp/rigakuryohonohi/photocon/



※写真は第10回受賞作品です。

田中昌史さんが参議院議員繰り上げ当選

2019年7月21日投開票の参議院議員選挙において、選出された議員の辞職に伴い、2023年１月17日に理学療法士の田中昌史さんが繰り上げによる当選となりました。1月23日からは本会議もはじまり、政界での理学療法士に関する政策の実現が期待されます。

マイページ（会員限定コンテンツ）へのアクセスはこちらから。

公益社団法人
日本理学療法士協会
JPTA
Japanese Physical Therapy Association

公益社団法人 日本理学療法士協会会報誌　号数：No.341
発行日：2023年2月20日

発行人：公益社団法人 日本理学療法士協会
〒106-0032　東京都港区六本木七丁目11番10号
TEL：03-5843-1747　FAX：03-5843-1748

代表：斉藤秀之
編集：日本理学療法士協会 事務局
本会HP：https://www.japanpt.or.jp

HPへアクセス